

福島市岡部に、 腹黒い老婆がいます 老婆は、生活保護受給者へ アパートを貸す大家でした。

※生活保護受給者のことをナマポといいます。生と保でナマポと読みます。

老婆夫婦からアパートを借りている女（ナマポ）が猫を飼っていて、避妊手術費をケチって産ませて多頭飼育崩壊状態でした。増えた猫たちはご近所から嫌われて悲惨な目にあっていました。その惨状を見かねた私は、矢剣町（福島駅の近く）から何度も通って、避妊手術費の大半を肩代わりし、『地域猫活動の合法性』を啓発するビラをポスティングしたり。

老婆からアパートを借りている女は生活保護を受けているにも拘わらず、納税者へ感謝せず、生活保護費が少ないと不満を言って被害者ぶる腹黒い女でした。

私が避妊手術費の大半を肩代わりしてあげたのに、感謝するどころか、

「なんで、星野さんが猫を引き取って飼ってくれないの?!」と何癖をつけるとキチガイでした。

飼い主には終生飼育義務と去勢避妊の義務もあります。

女へアパートを貸している老婆も、「なんで、星野さんが全部引き取って飼ってくれないの?!」と何くせをつけました。老婆の言動は、私の動物福祉精神を利用して義務のないことを強要する罪（刑法223条）にあたると思います。

自費で活動するボランティアの私には何の義務もありません。私の善意をとことん利用して義務のないことを背負わせようという腹黒い魂胆。そうだからか老婆は実年齢よりかなり老けてみえます。

利己主義で筋違いのことを言う者は皆、実年齢よりかなり老けて見えます。

この老婆もナマポ女も『権利と義務』をはき違えています。

私は、老婆から活動費や報酬をもらっている訳ではないのに、なぜ、私が老婆やナマポから義務のないことを強要されるように命令されなくてはいけないのでしょうか？ものの道理が判らず、腹黒い老婆とナマポ女を皆で監視しましょう。

→→うらへ

この老婆は、
不幸なホームレス猫を可哀想だと思わず、
追いつくことしか考えない残酷な老婆。

私から動物愛護法を知らされて、
犯罪者にならずに済んだというのに、
恩を仇で返したクズ老婆。

この老婆が誰なのかを知りたい方は 当方までご連絡を

(恐れ入りますが、会話は録音させていただきます)

このビラを名誉毀損だと騒ぐ人物がいたら
その人物こそが該当者だと疑ってください

このビラは、腹黒い老婆らの言動を世間に周知することで、私のような
被害者を出さないようにするために作成したため公益性の高いビラです

●ムラの掟は、ご近所にどんなに悪い者がいても一切批判せず、遠方から建設的かつ合法的に解決するために出向いている者（私）へ恩を仇で返すというトンでもない掟。『ムラの掟』から脱却しないと、世間から後ろ指を指される集団となることでしょう。今後、犯罪者マップを作成します。

●優しいことを言う人が優しいのではありません。優しいことを考える人が優しいのでもありません。優しいことをするためにお金を出す人、労力を使う人が優しいのです。皆様は腹黒くて偽善者ばかり。私を見習ってください。

私を妬む方は裁判所へ出頭する覚悟を決めてからにしましょう
私の前で自慢話をして恥を書く前にブログをご覧ください
動物の繁殖は虐待（繁殖ゼロで処分ゼロ遺棄ゼロ）
7/17/20から『動物の繁殖は虐待』で検索を
福島市矢剣町11-3 星野節子024-563-7650